



株式会社アドバンスト・メディア

2022年3月期第2四半期

決算説明資料

2021年11月10日



Advanced Media, Inc.

見通しに関する注意事項

本資料には、当社に関連する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。様々な要因により実際の業績が本書の記載と著しく異なる可能性があります。



1. 業績の概況

常務取締役 経営推進本部長
立松 克己



Advanced Media, Inc.

1-1. 決算ハイライト

働き方改革の推進や新型コロナウイルス感染症に対応した新たなビジネス様式にAI音声認識技術を活用する需要が堅調に推移するとともに、BSR1（第一の成長エンジン）においてストックビジネスの比率が高まることで粗利益率が向上し、アドバンスト・メディア単体では営業利益において大幅な増益を実現

売上高 1,923百万円 2.9%増収

- ✓ BSR1（第一の成長エンジン）VoXT事業部および医療事業部が大幅に増収 前年同期比9.5%増
- ✓ BSR2（第二の成長エンジン）連結子会社のAMIVOICE THAI CO., LTD.（タイ王国）が減収、前期連結グループであった株式会社Rixioの売上計上が無くなる 前年同期比で減収

営業利益 232百万円 約2.6倍増益

- ✓ BSR1（第一の成長エンジン）VoXT事業部および医療事業部が大幅に増益 前年同期比49.3%増益
- ✓ BSR2（第二の成長エンジン）海外事業部で収益改善を進め赤字幅を大幅に縮小、連結グループであった株式会社Rixioの損失計上が無くなる 前年同期比で赤字幅が縮小

経常利益 約2.8倍増益 / 四半期純利益 減益

- ✓ 経常利益 営業利益が増益のため増益
- ✓ 四半期純利益 AudioBurst Ltd.社の株式を減損し特別損失を計上 減益

1-2. 連結損益計算書

単位：百万円

	2022年3月期 第2四半期		2021年3月期 第2四半期		対前年増減	
	金額	比率	金額	比率	金額	比率
売上高	1,923	100.0%	1,869	100.0%	54	2.9%
原価	473	24.5%	564	30.2%	-90	-16.5%
売上総利益	1,449	75.4%	1,305	69.8%	144	11.0%
販売管理費	1,216	63.2%	1,216	65.1%	0	0.0%
営業利益	232	12.1%	88	4.7%	143	161.7%
経常利益	268	13.9%	95	5.1%	172	181.0%
親会社に帰属する 四半期純利益	16	0.6%	93	5.0%	-81	-82.5%

1-3. 各指標の推移

単位：百万円

	2020年3月期 第2四半期	2020年3月期	2021年3月期 第2四半期	2021年3月期	2022年3月期 第2四半期
売上高	2,257	4,747	1,869	4,431	1,923
(増減収率)	31.5%	11.5%	-17.2%	-6.7%	2.9%
売上総利益	1,533	3,256	1,305	3,183	1,449
(売上高比率)	67.9%	68.6%	69.8%	71.8%	75.3%
販売管理費	1,255	2,561	1,216	2,503	1,216
(売上高比率)	55.6%	53.9%	65.0%	56.5%	63.2%
営業利益	277	695	88	679	232
(売上高比率)	12.3%	14.6%	4.7%	15.3%	12.0%

1-4. 分野別の実績①

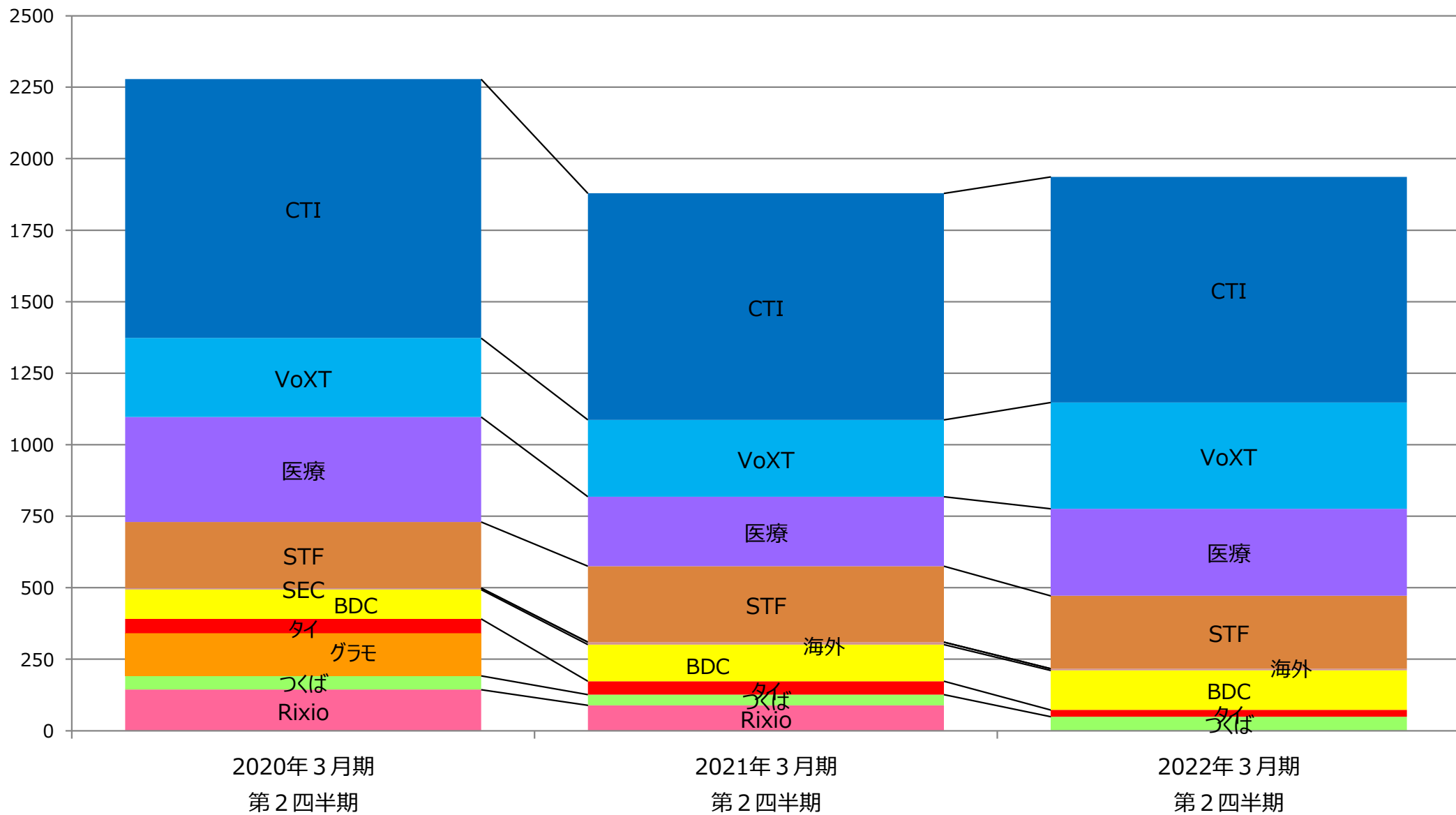
単位：百万円

		2022年3月期 第2四半期		2021年3月期 第2四半期		対前年増減	
		金額	比率	金額	比率	金額	比率
B S R 1	CTI事業部	788	41.0%	792	42.4%	-4	-0.5%
	VoXT事業部	372	19.3%	269	14.4%	103	38.3%
	医療事業部	304	15.8%	243	13.0%	61	25.1%
	STF事業部	255	13.3%	265	14.2%	-10	-3.8%
	合計	1,720	89.4%	1,571	84.1%	149	9.5%
B S R 2	海外事業部	6	0.3%	9	0.5%	-3	-33.3%
	ビジネス開発センター	138	7.2%	128	6.8%	10	7.8%
	AMIVOICE THAI	24	1.2%	47	2.5%	-23	-48.9%
	速記センターつくば	49	2.5%	37	2.0%	12	32.4%
	Rixio	-	-	89	4.8%	-	-
合計	218	11.3%	312	16.7%	-94	-30.1%	
連結調整		-17	-0.9%	-18	-1.0%	-	-
合計		1,923	100.0%	1,869	100.0%	54	2.9%

1-5. 分野別の実績②

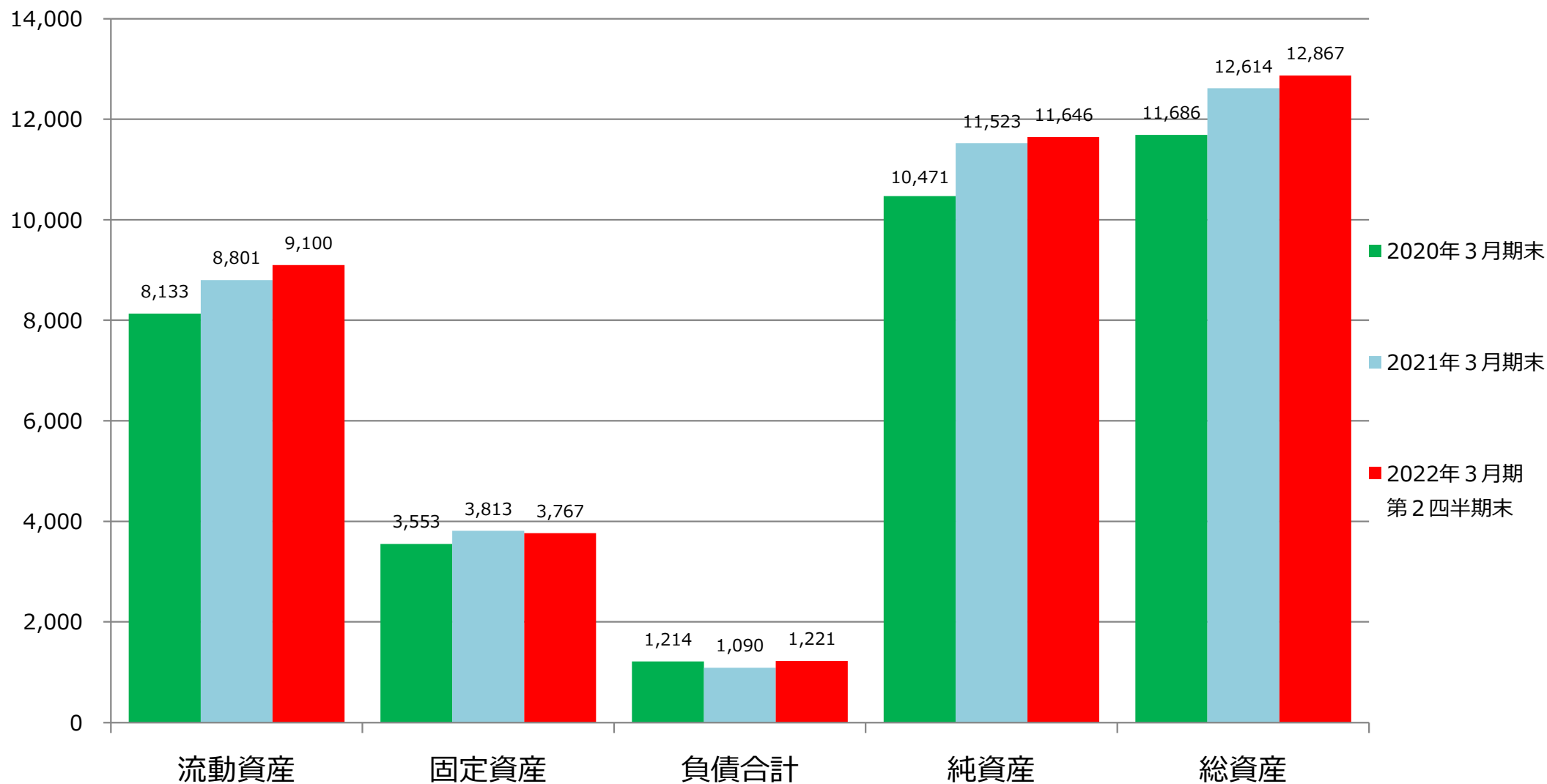
		増収増益	増収減益	減収増益	減収減益
CTI事業部				◎	
VoXT事業部		◎			
医療事業部		◎			
STF事業部					◎
BSR 1		◎			
海外事業部				◎ (赤字縮小)	
ビジネス開発センター		◎ (赤字縮小)			
子会社 連結	AMIVOICE THAI				◎
	速記センターつくば	◎			
BSR 2				◎ (赤字縮小)	
AMIグループ		◎			

1-6. 分野別の実績③



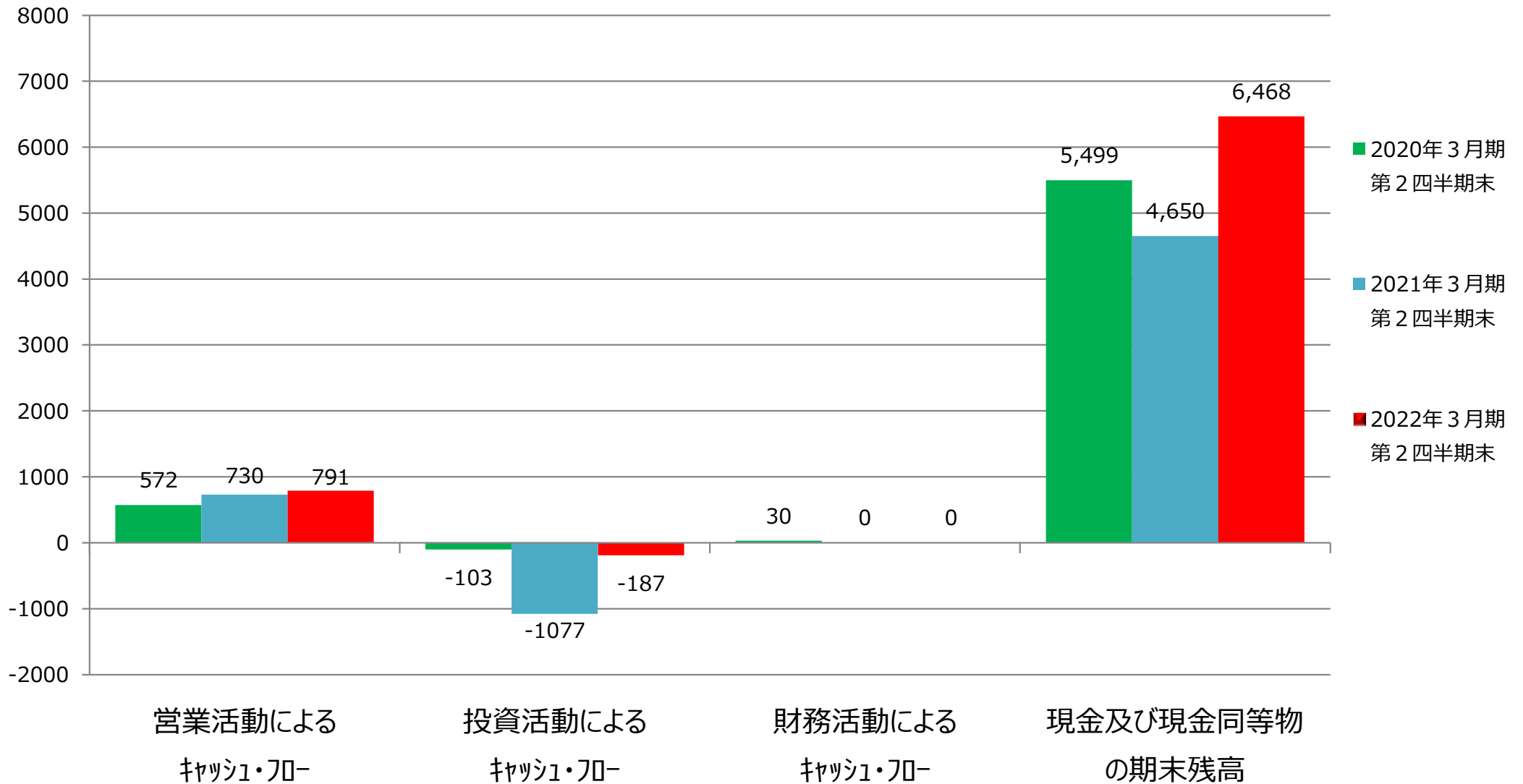
1-7. 連結貸借対照表

単位：百万円



1-8. キャッシュフロー計算書

単位：百万円



1-9. 2022年3月期連結業績予想

売上高5,000百万円、営業利益900百万円

※第2四半期において特別損失を計上したため、親会社株主に
帰属する当期純利益の予想を700百万円から450百万円に修正

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
業績予想数値	5,000	900	850	450	24.51円
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	4,431	679	745	623	34.06円

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。



2. 事業展開の概要

代表取締役会長兼社長
鈴木 清幸



Advanced Media, Inc.

2-1. 事業拡大の取り組み実績

注) 連結調整前

(BSR 1) 第一の成長エンジン

成長エンジン

1

CTI事業 / VoXT事業
医療事業 / STF事業

売上高

1,720百万円
前期比 9.5%増

営業
利益

314百万円
前期比 49.3%増

(BSR 2) 第二の成長エンジン

成長エンジン

2

海外事業 / BDC
AMIVOICE THAI / 速記センターつくば

売上高

218百万円
前期比 30%減

営業
利益

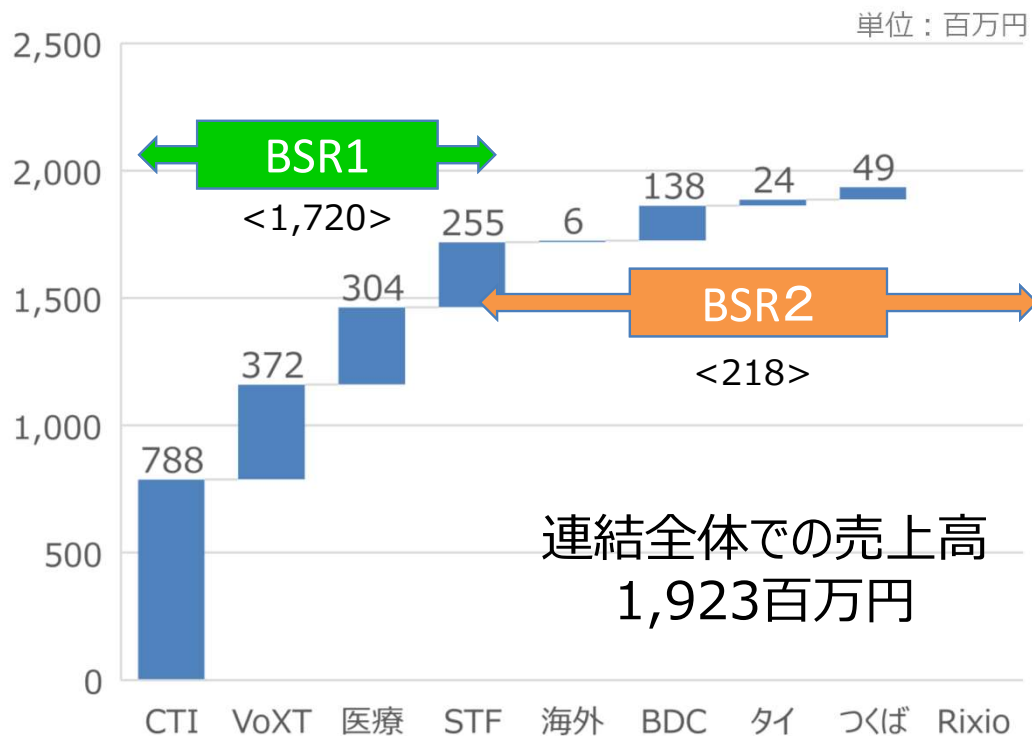
-81百万円
赤字幅縮小

**BSR1は、ストックビジネスの比率が高まることで、粗利益率が向上し増益
BSR2は、赤字幅を大幅に縮小し、連結全体で増収増益を実現**

2-2. 売上高の分析

分野別の売上高

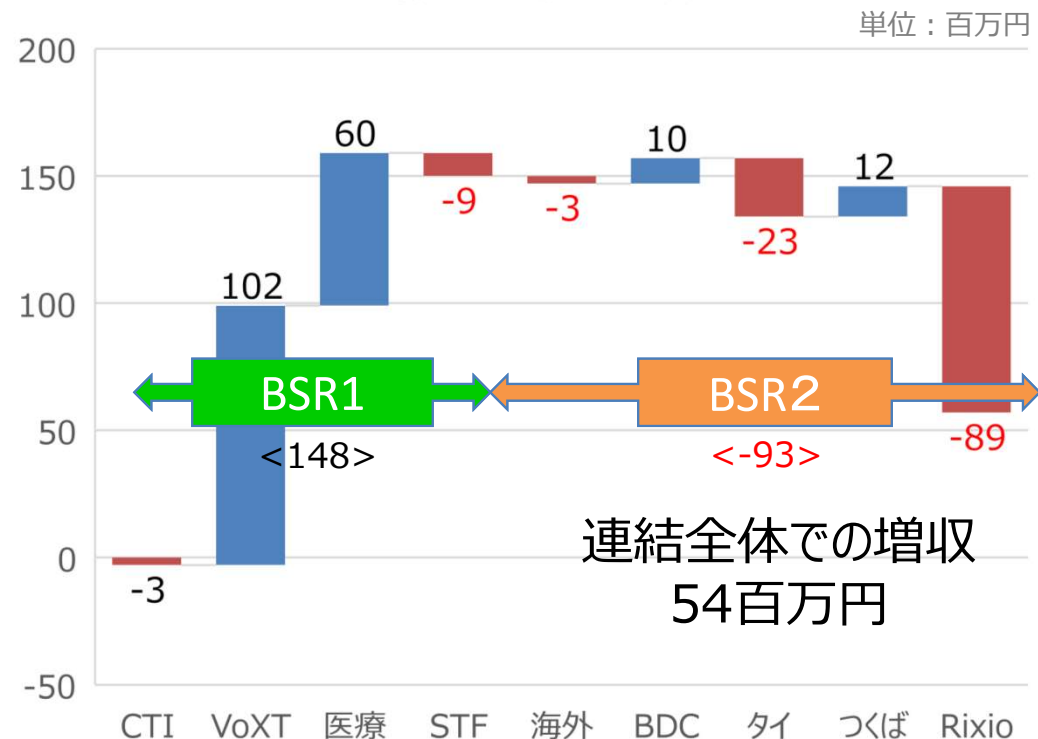
■ 増加 ■ 減少 ■ 合計



分野別の売上高の対前期比

注) 連結調整前

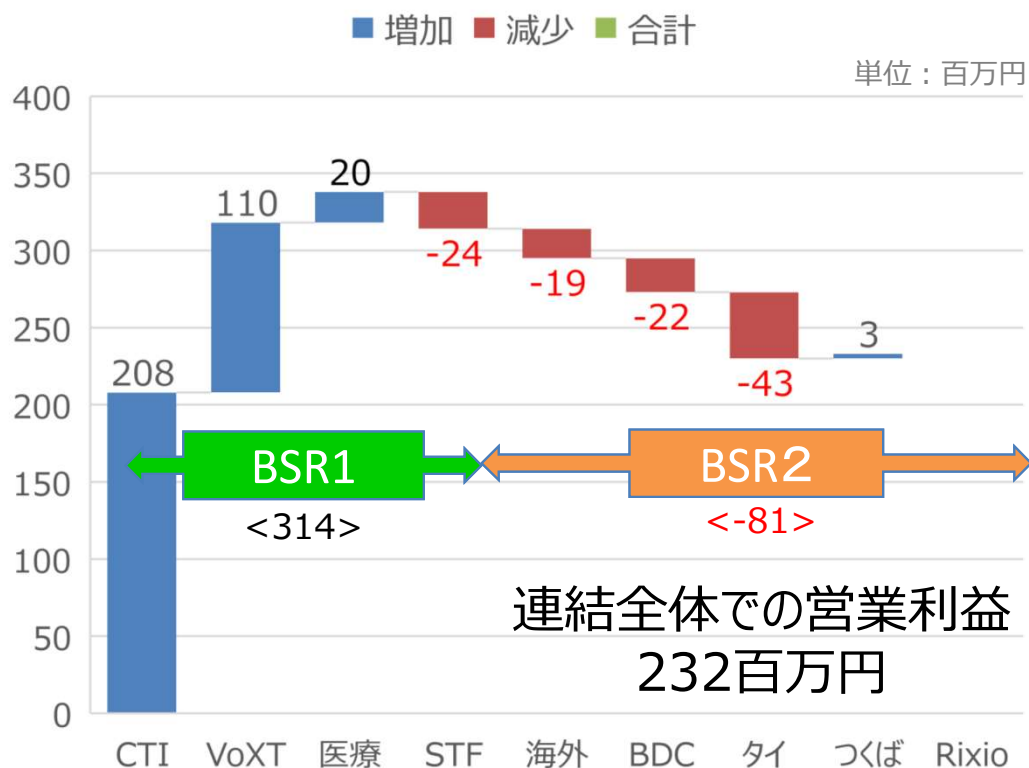
■ 増加 ■ 減少 ■ 合計



VoXT・医療が増収しBSR 1は9.5%の増収を実現
一方で、連結子会社のタイの減収およびRixioが連結対象から外れた影響から
連結グループ全体では2.9%増収

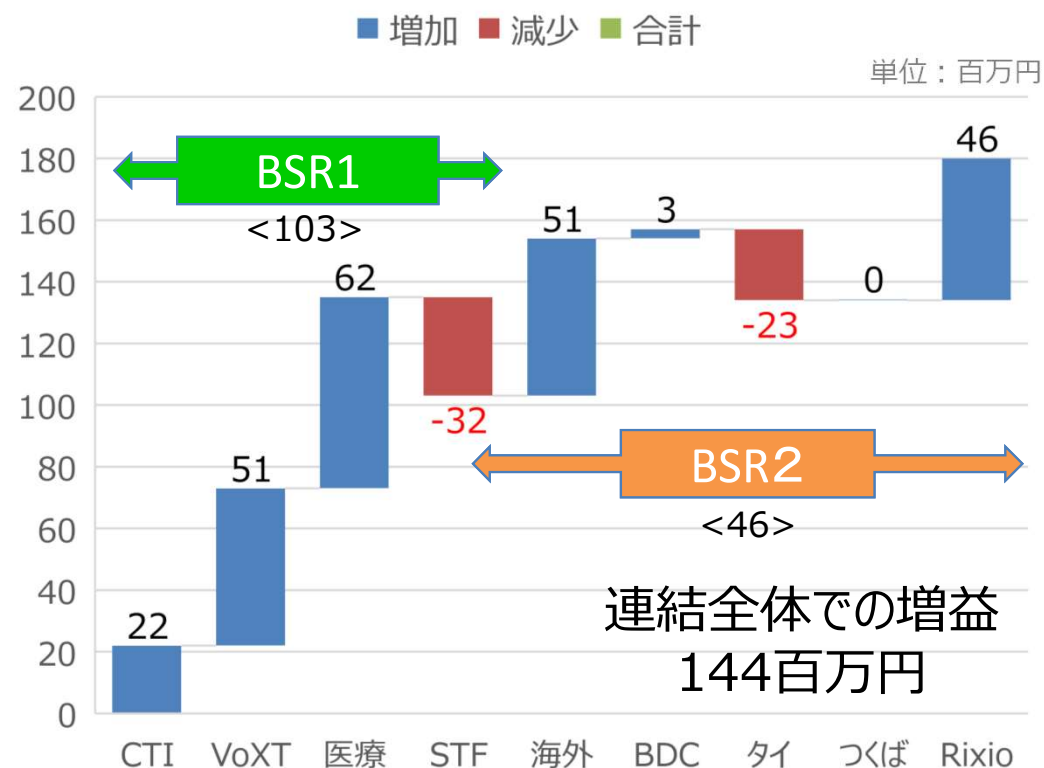
2-3. 営業利益の分析

分野別の営業利益



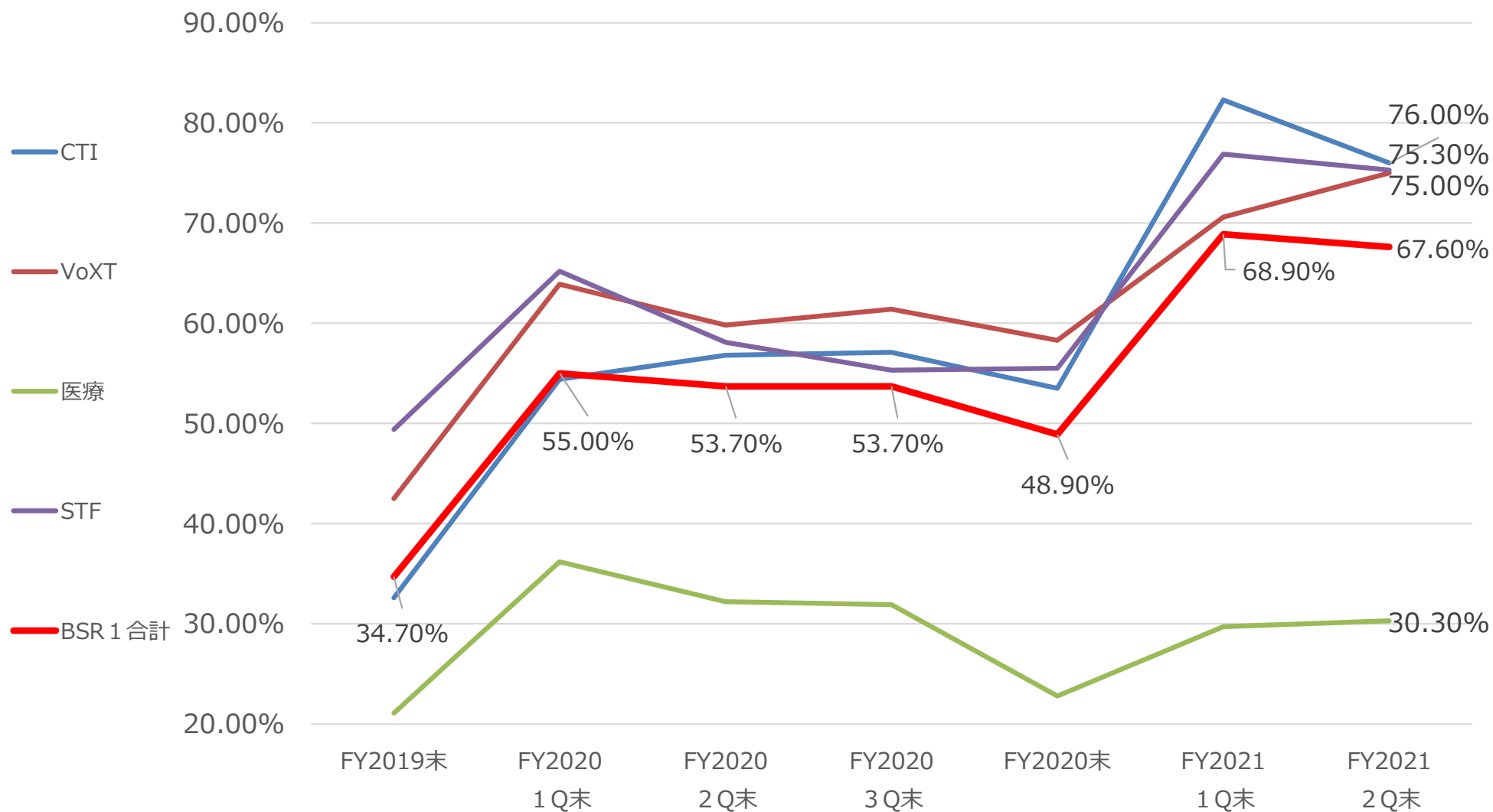
分野別の営業利益の対前期比

注) 連結調整前



BSR 1 は、ストック比率が高まることで、粗利益率が向上し大幅な増益
BSR 2 は、各分野において赤字幅を大幅に縮小
連結グループ全体では約2.6倍増益

2-4. ストック比率の推移 (BSR 1)



2-5. 切り拓いてきた音声認識市場

※2021年9月現在

自治体・民間 累計860施設

- 議会・一般会議議事録作成
- 講義、講演、インタビュー録作成
- クラウド文字起こしサービス
- オンライン会議録作成

15,145施設(44,186ライセンス)

- 放射線／病理画像レポート作成
- 電子カルテ向け音声入力
 - ・病院 ・診療所 ・歯科クリニック
- 調剤薬局向け薬歴作成
- 医療・介護従事者向け音声入力

377社(28,543ライセンス)

- ボイス検査ソリューション
- 仕上げ検査・配筋検査・写真管理

5,551ライセンス

- ハンズフリー・アイズフリー音声操作
- ボイスピッキング
- 音声データ入力・記録
- 作業報告、点検向け音声入力



398社(51,788ライセンス)

- 次世代コールセンターソリューション
 - ・オペレーター能力の向上
 - ・リアルタイムモニタリング
 - ・通話録音の検索と見える化
- 音声AIアシストサービス

45社

- コンシューマー向けクラウドサービス
- コンシューマー向けスタンドアロンアプリ
- 音声AIアシストサービス

1,354ユーザー

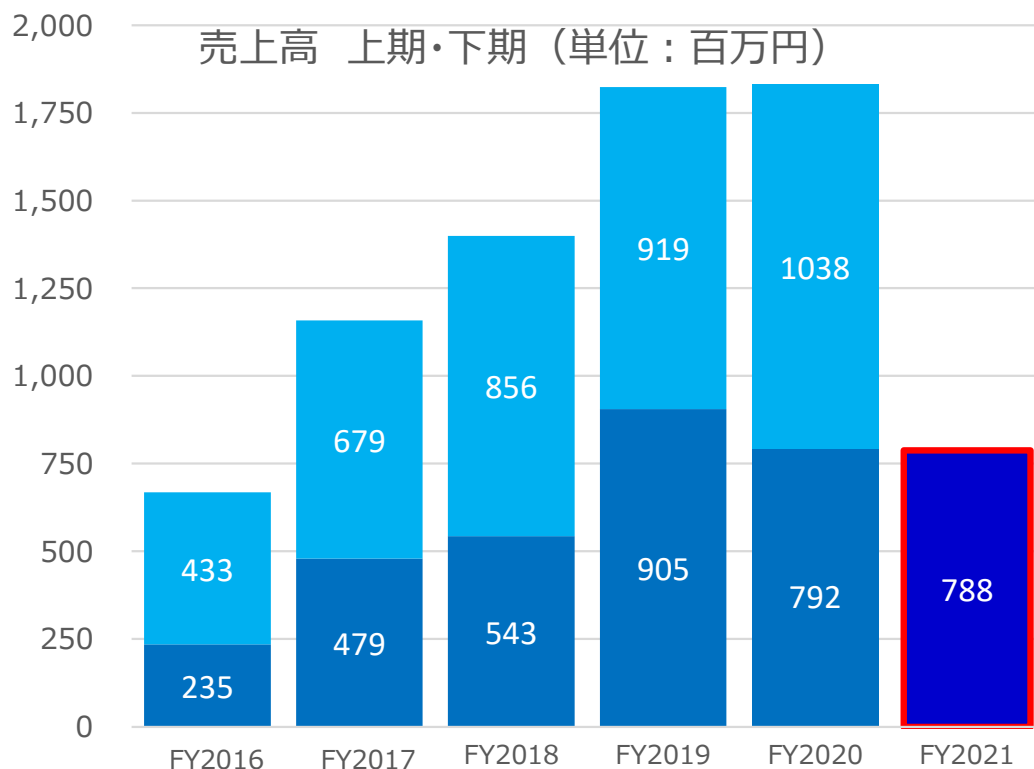
- AmiVoice Cloud Platform
- 音声認識開発キット (SDK)

655社

- 次世代セールスソリューション
 - ・営業能力の向上
 - ・接客・対面の見える化
- 営業日報向け音声入力

2-6. CTI事業部 (BSR1)

- コンタクトセンター向けAI音声認識ソリューション「**AmiVoice® Communication Suite**」において、AI話題抽出機能による通話トレンドの即時可視化、在宅オペレーター支援を目的としたコミュニケーション機能の強化など新機能を搭載したメジャーバージョンアップに向けた開発を進める
- 様々なパートナーとの連携を強化し案件獲得を進める
- **ストック比率 前第2四半期末累計56.8%→当第2四半期末累計76.0%**



◆ AmiVoice® Communication Suite4

- #### 1 AI話題抽出機能

コンタクトセンター内の通話の中から、高頻度で話されている単語をピックアップし、一目でコンタクトセンター内の話題を把握できます。
- #### 2 コミュニケーション機能を強化

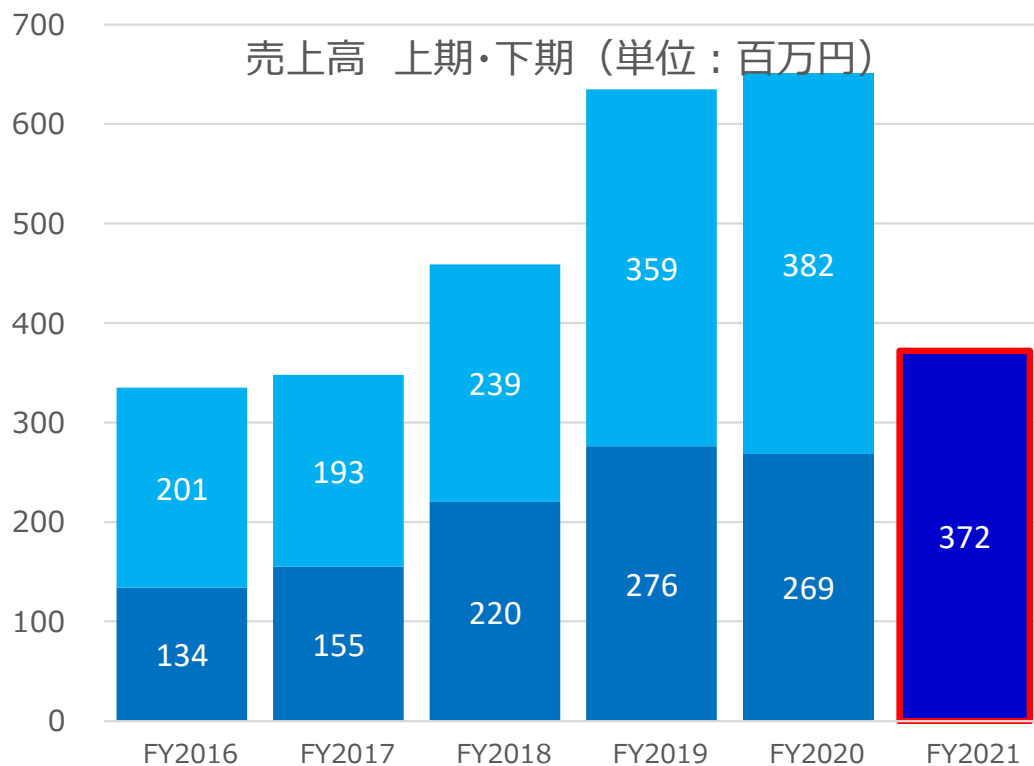
オペレーターとスーパーバイザーのチャット機能がさらにリッチに。遠隔地からも視覚的かつ詳細なサポートが可能です。
- #### 3 音声認識の処理効率が向上

Bi-LSTMエンジンの認識処理の軽量化により、従来のLSTMエンジンに比べ20~40%処理効率が向上し、1サーバーあたりの処理件数が向上し、ハードウェア導入費用の軽減が期待できます。
- #### 4 対応ブラウザの拡充

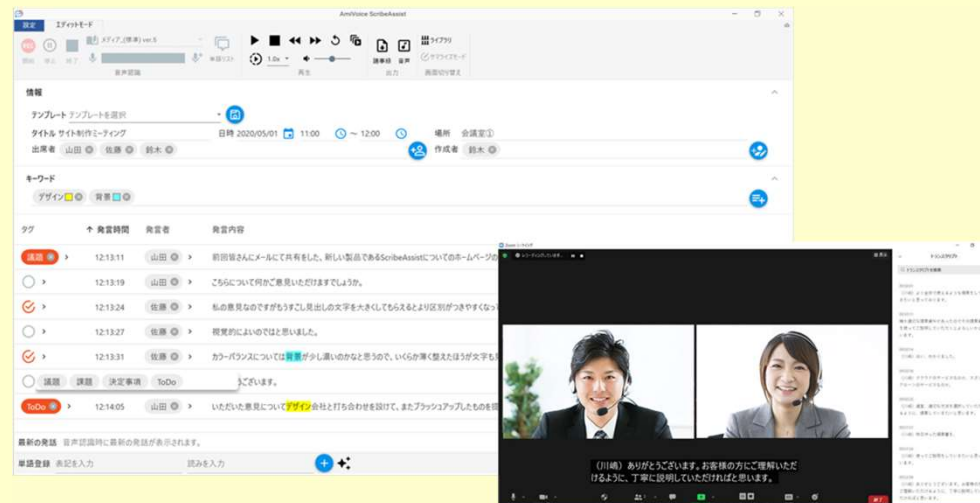
「Microsoft Edge」「Google Chrome」「Firefox」などモダンブラウザに対応。お客様の運用に合わせて、より幅広い環境で利用可能です。

2-7. VoXT事業部 (BSR 1)

- AI音声認識技術**AmiVoice®**を活用した議事録作成・文字起こし支援アプリ/サービスの需要が増大し、販売/市場導入が好調に推移
- 主力製品である「**AmiVoice® ScribeAssist**」の音声認識エンジンを従来のビジネス向けに加え、新たに医療・議会・英語の音声認識エンジンを追加することで、会議ごとに最適な音声認識エンジンを選択することや英語での会議で利用が可能
- **ストック比率 前第2四半期末累計59.8%→当第2四半期末累計75.0%**

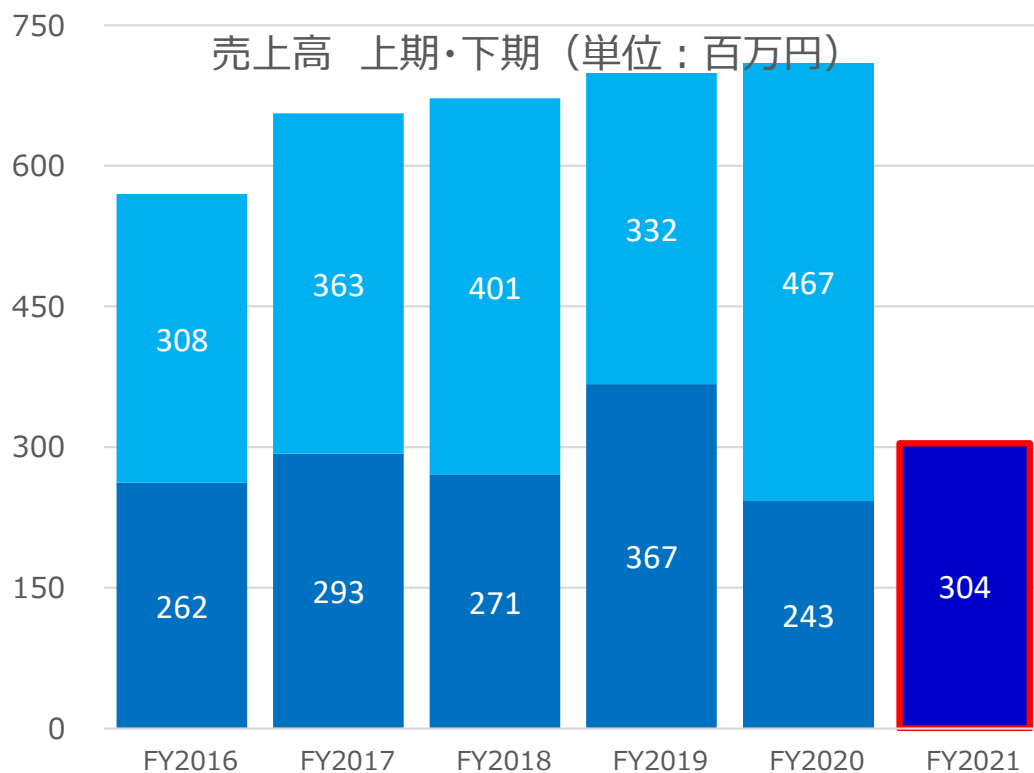


◆ AmiVoice® ScribeAssist



2-8. 医療事業部 (BSR 1)

- 前年同期においては、新型コロナウイルス感染症の影響から医療機関への営業活動が制限され大幅に減収減益したものの営業活動が徐々に再開されたことなどから、前年同期比で大幅な増収増益
- 音声入力を活用した医療現場向け記録作成支援サービス「**AmiVoice® iNote Lite**」の販売を開始
- **ストック比率 前第2四半期末累計32.2%→当第2四半期末累計30.3%**

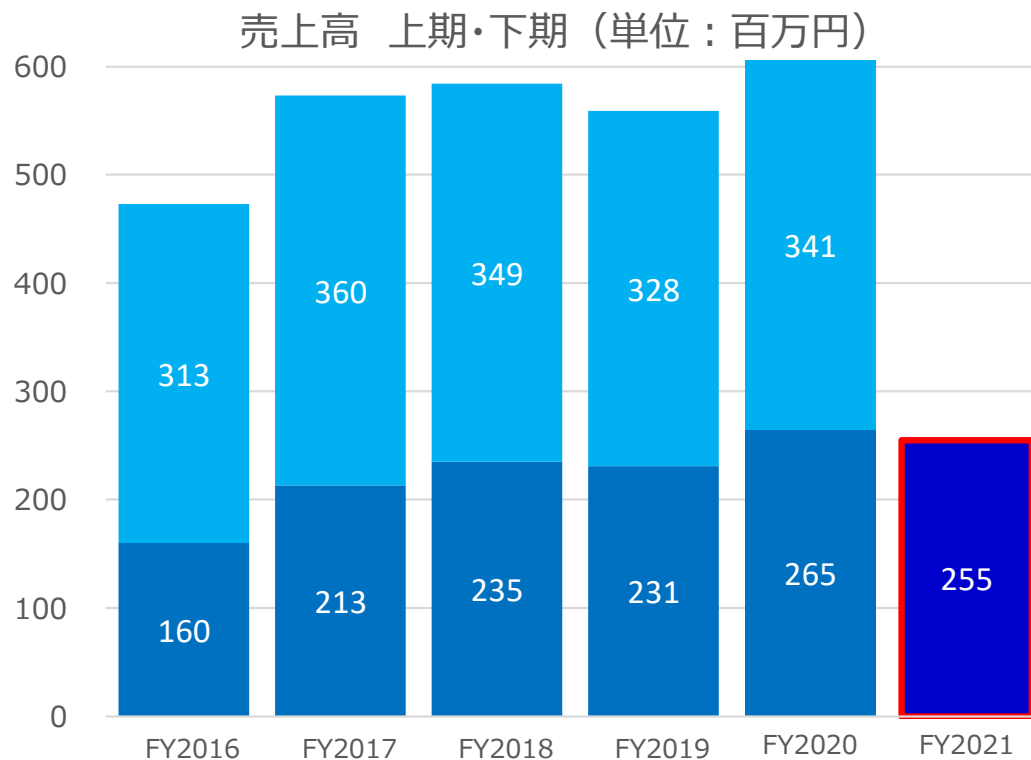


◆ AmiVoice® iNote Lite



2-9. STF事業部 (BSR 1)

- 音声認識APIを提供する開発プラットフォーム「**AmiVoice® Cloud Platform**」が、モビルス株式会社のAI電話自動応答システム「MOBI VOICE (モビボイス)」の人名カタカナ自動変換に採用されました。また、NTTアドバンステクノロジー株式会社が提供する議会映像配信システム「DiscussVisionNet」のライブ字幕サービスに採用され、利用企業数・利用時間数が増加
- **ストック比率 前第2四半期末累計58.1%→当第2四半期末累計75.3%**



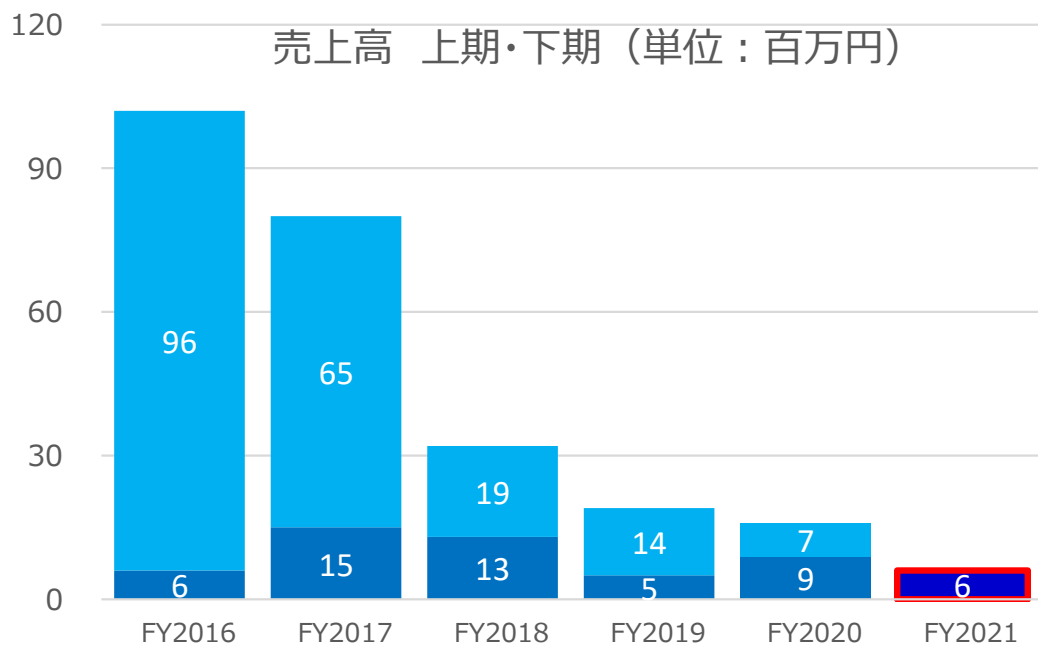
◆ AmiVoice® Cloud Platform (ACP)



2-10. BSR 2 ①

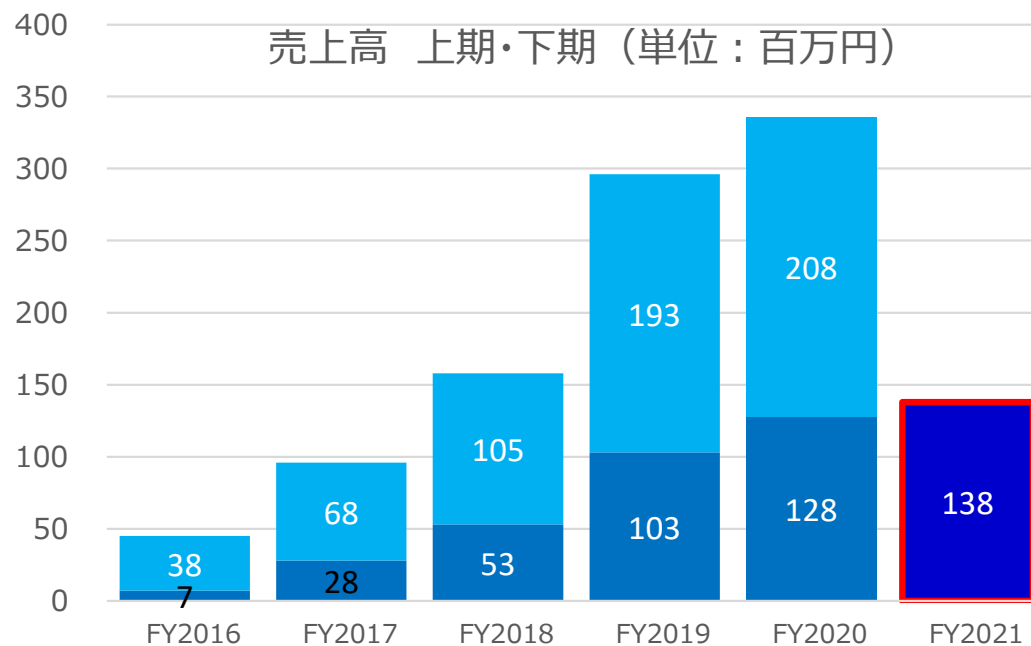
海外事業部

- 収益改善を進め赤字幅を大幅に縮小

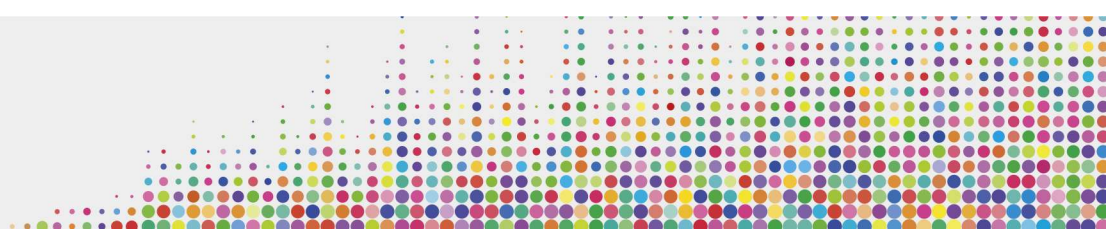


ビジネス開発センター

- 建設業界向け建築工程管理のプラットフォームサービス「**AmiVoice**® スーパーインスペクションプラットフォーム (SIP)」の拡販に向けて、大口ユーザーへのアプローチやパートナー連携の強化を進める
- 小型かつ軽量でさまざまなスマートデバイスに取り付けられるクリップ式体温測定カメラ「Ami-T サーモ」と、体温測定機能を自社開発アプリに組み込み可能なソフトウェア開発キットの販売開始



2-11. BSR 2 ②

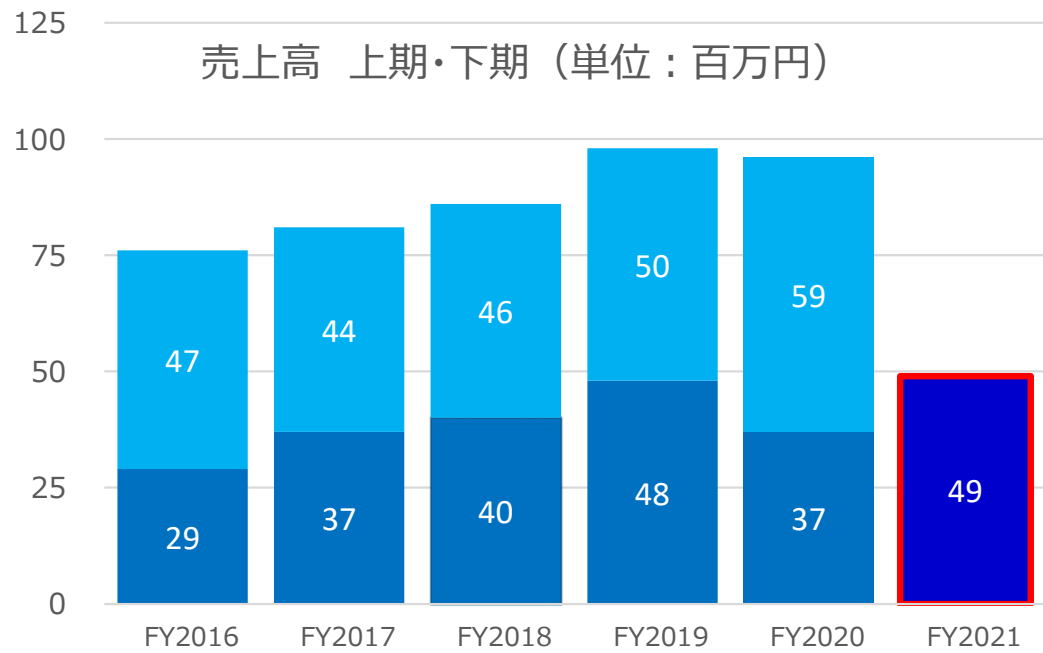
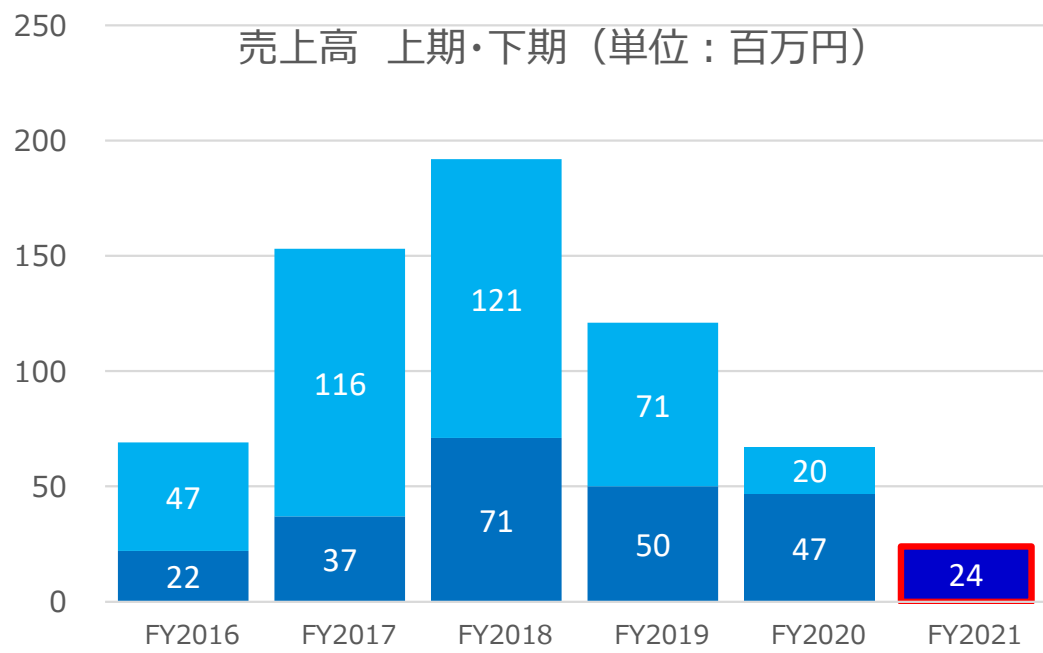


連結子会社 (AMIVOICE THAI)

➤ 主要顧客に対する案件獲得を進めたものの、新型コロナウイルス感染症による経済活動の停滞などから見込み案件がスキップし減収

連結子会社 (つくば)

➤ 自治体向け・裁判所向け・民間向け案件の受注獲得等を進め減収増益



2-12. 持続的成長への施策

● BSR1

(1) CTIの利益の安定的拡大

- ・Comm-SuiteとCQMビジネスの展開
- ・会話型AIプラットフォーム（AAP）の市場導入から展開

(2) VoXTの利益の安定的拡大

- ・スクライブアシストの展開
- ・サイバースクライブの市場導入から展開

(3) 医療の利益率の向上

- ・Ex7の展開（カスタマサクセスへのシフト）
- ・オンライン診療・服薬指導へ格段の効率化ツール提供

(4) STFの利益率の向上

- ・ACP/ACSの市場導入から展開
- ・SPX製品、デジタルマーケティング製品の市場導入から展開

● BSR2

(5) BDCの黒字化

- ・SIPビジネスの拡大
- ・AISHビジネスの事業化

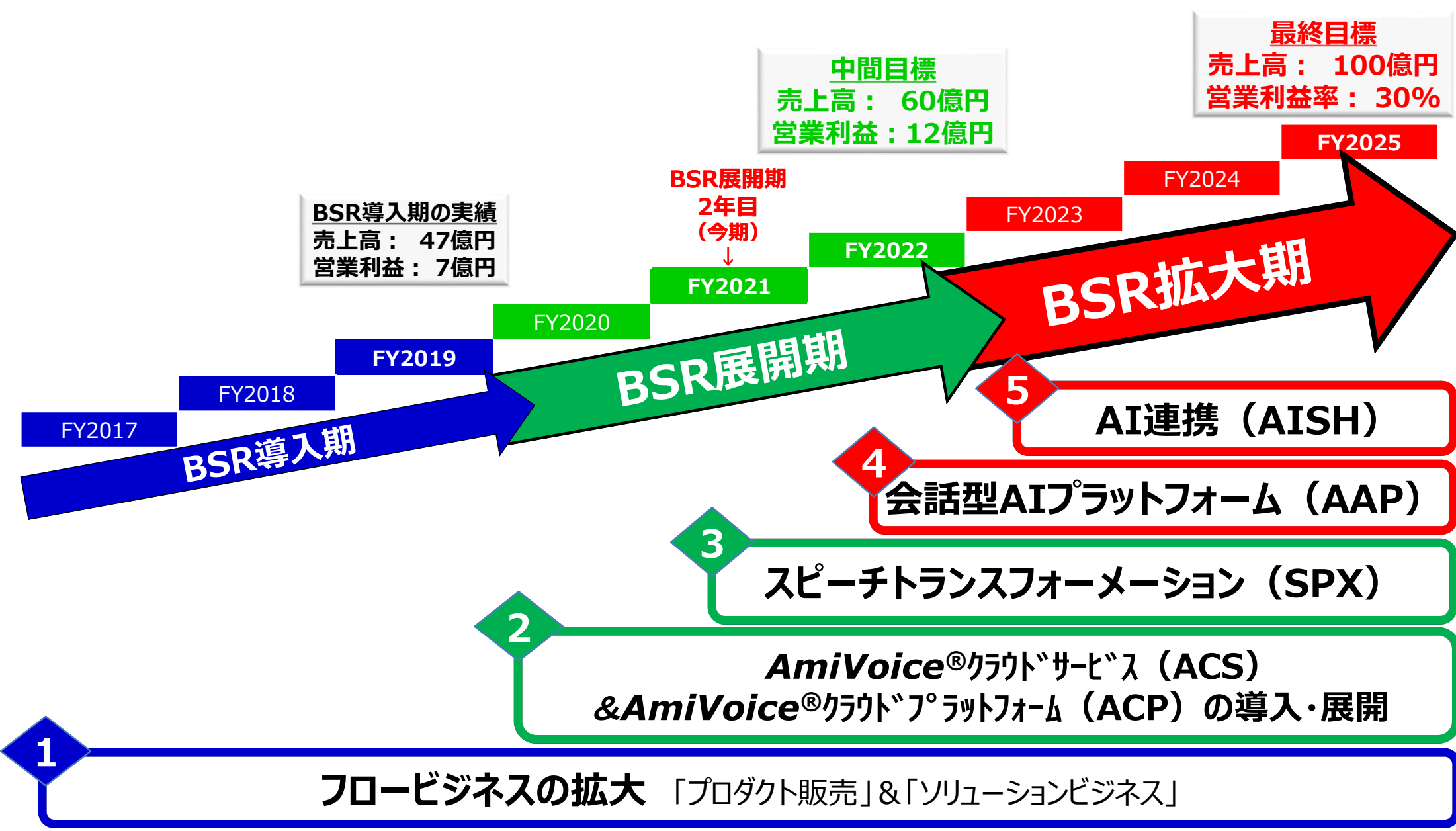
(6) AMI-THAIの黒字化

- ・Comm-Suiteとバーチャルエージェント事業のテイクオフ

(7) つくば速記の事業のスケールアップ

- ・AISHビジネスの事業化

2-13. BSR3x3・中期計画（展開から拡大へ）



2-14. サステナビリティ

音声認識の時代の到来

～非対面・非接触でのビジネス拡大～

(1) スピーチトランスフォーメーション (SPX)

- ・新たなビジネス様式への対応
- ・ACP/ACSの展開
- ・格段の効率化ツール (スピーチRPA) の提供

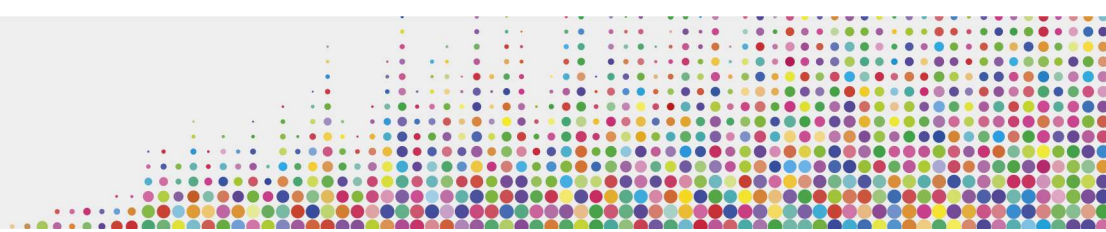
(2) 新たなデジタルマーケティングの促進

- ・動画コンテンツを活用した新たなWebサービスの提供

(3) AISH (AIによるスーパーマン化) の時代

- ・AIとのコラボレーション
- ・会話型AIプラットフォーム (AAP) → 会話型AIサービス (AAS)

SPXがもたらす社会のサステナビリティ



補足資料

会社概要



Advanced Media, Inc.

株式会社アドバンスト・メディア

設立	1997年12月10日
資本金	69億3,031万円
発行株式数	18,392,724株
上場市場	東京証券取引所マザーズ市場（3773）
所在地	<ul style="list-style-type: none">■ 本社 東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60 42F■ 大阪事業所 大阪府大阪市中央区瓦町2-3-10 瓦町中央ビル 2 F■ 名古屋営業所 愛知県名古屋市東区葵1-25-1 ニッシンビル302■ 福岡営業所 福岡県福岡市博多区博多駅南4-2-10 南近代ビル 5 F
代表	代表取締役会長兼社長 鈴木清幸
従業員数	社員数 単体：208名（平均年齢37.7歳） 連結：240名

製品・サービス内容

		主な製品・サービス	主な顧客	サービス内容
BSR1	CTI事業部	AmiVoice Communication Suite AmiAgent	コンタクトセンター	通話の全文リアルタイムテキスト化、管理者による複数通話同時モニタリング、感情解析等で応対品質向上を支援
	VoXT事業部	AmiVoice MinutesWriter、 AmiVoice ScribeAssist、 ProVoXT	地方自治体、 各種民間企業	会議や講演の音声を自動テキスト化し、自治体・民間企業のRPA化を促進する音声認識文字起こしサービスを提供
	医療事業部	AmiVoice Ex7、AmiVoice CLx、 AmiVoice iNote	病院、診療所、 放射線科、調剤薬局	電子カルテや読影レポート等、各種医療文書の作成を音声認識で効率化し、医療現場の働き方改革に貢献
	STF事業部	AmiVoice Cloud Platform、 AmiVoice Keyboard、AmiVoice SBx	製造・物流・金融・製薬 等、各種民間企業	工場の検査結果や営業報告書・対面記録等、幅広い業種に向けて音声認識を活用した業務効率化ソリューションを提供
BSR2	海外事業部	中国語版 AmiVoice Communication Suite	アジア圏の コンタクトセンター	台湾・香港・中国を中心にコールセンター向け音声認識IVRや、中国語版リアルタイム音声認識ソリューションを提供
	ヒジギ初開発センター	AmiVoice スーパーインスペクションプラットフォーム	建設・不動産業	建設現場における検査結果をはじめ、建築工程管理を支援する音声認識ソリューションを提供
	連結子会社	AMIVOICE THAI	タイ現地の コンタクトセンター	自社開発のタイ語音声認識エンジンを活かした音声認識IVRや、コンタクトセンター向けソリューションをタイ全土に提供
	速記センターつくば	書き起こし・議事録作成業務	地方自治体、裁判所	自治体を中心に会議議事録作成を受託し、音声の書き起こし業務を提供

音声認識市場のシェア

音声認識市場 7年連続シェアNo.1



※ 出典：ITR ITR Market View「AI市場 2021」音声認識市場ベンダー別売上金額シェア（2015～2021年度予測）